

# コロナの後は

## ——海外派遣者の健康・医療

まさか、こんなことになるなんて。

2019年の年末、新聞の片隅に小さく載った「原因不明の肺炎」は、あつという間に全世界に広がった。

日々報じられる感染者数は、楽観的観測をことごとく打ち砕いていく。

変異株が現れるたびに大きくなる感染者数のピーク。

国内外で感染爆発と医療の逼迫<sup>ひっばく</sup>が次々と。

「三密回避」「ソーシャルディスタンス」にマスク着用、

外から帰ったら手洗い・うがい、仕事や学校の授業はオンラインで……、

次から次へと行動が制限され、

生活スタイルが変わっていく。

社会・経済から活力が失われて……。

だが待てよ。それでも何か得たものがあるはずだ。

コロナ禍を忘れる前に。



## 新型コロナウイルス感染症を巡る主な経緯

	海外	日本
2019年	12月30日 中国で湖北省武漢市当局が原因不明の肺炎発生と世界保健機関(WHO)に通知	
2020年	1月9日 中国で新型コロナ確認と国営メディア 1月11日 初の死者が武漢で判明 1月23日 武漢市でロックダウン(都市封鎖)開始  3月11日 テドロスWHO事務局長が「パンデミック(世界的大流行)」と表明 欧州で感染急拡大 ロックダウンが相次ぐ 米国で感染急拡大 3月25日 インドでロックダウン 4月8日 武漢の都市封鎖を解除  6月30日 WHOが緊急事態宣言  12月8日 日米欧で初のワクチン接種が英国で開始	1月15日 日本国内で初の感染者確認 1月29日 日本政府のチャーター機第1便で武漢から邦人帰国 2月3日 クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の検疫を横浜で開始 2月26日 全国規模のイベントの中止、延期、規模縮小等の対策を要請  3月24日 東京五輪・パラリンピックの延期決定  4月7日 7都府県に初の緊急事態宣言 <b>感染第1波 (1日の感染者 718人、4/11)</b> 5月25日 緊急事態宣言を全面解除  <b>感染第2波 (1日の感染者 1603人、8/7)</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">アルファ株</div> 12月26日 <b>全世界からの外国人の新規入国を21年1月末まで停止を決定</b>
2021年	1～2月 世界保健機関(WHO)の国際調査団が武漢入り 1月30日 WHO 報告書、中国の研究所からのウイルス漏えい説を否定  欧州でデルタ株が大流行  12月23日 陝西省西安市で都市封鎖開始	1月8日 緊急事態宣言の発出(対象地域：東京、埼玉、千葉、神奈川) <b>感染第3波 (1日の感染者 7958人、1/8)</b>  2月17日 日本でワクチン接種開始 3月21日 緊急事態宣言の全面解除 <b>感染第4波 (1日の感染者 7240人、5/8)</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">デルタ株</div> 7月12日 東京に4回目の緊急事態宣言 <b>感染第5波 (1日の感染者 2万5989人、8/20)</b> 7～9月 東京五輪・パラリンピック開催 11月30日 <b>全世界からの外国人の新規入国を原則停止</b>
2022年	欧州でオミクロン株が大流行  2～3月 北京冬季五輪・パラリンピック 3月下旬～5月末 上海で都市封鎖 4月 世界の感染者が5億人に  11月下旬 北京や上海など各地で中国の「ゼロコロナ」政策に抗議 12月7日 中国政府が「ゼロコロナ」政策の大幅緩和発表 12月21日 WHO が中国で重症者増加に懸念表明	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">オミクロン株</div> <b>感染第6波 (1日の感染者 10万4201人、2/5)</b>  <b>感染第7波 (1日の感染者 26万1943人、8/19)</b>  12月27日 岸田文雄首相が中国からの渡航者らに入国時検査実施と表明
2023年	1月7日 中国の「ゼロコロナ」政策が正式終了 5月5日 WHO が緊急事態宣言を終了すると発表	<b>感染第8波 (1日の感染者 24万6640人、1/6)</b> 5月8日 5類に引き下げ

\* 出所：各種報道(読売新聞、共同通信など)を基に日外協作成